



プレスリリース

報道関係者各位

2017年6月5日
Veeva Japan株式会社

Veeva、2018 年度第1四半期の業績を発表

～ 総売上高は1億5,790万ドル、前年同期比32%の増収
サブスクリプション契約による売上高は1億2,730万ドル、前年同期比33%の増収 ～

グローバルなライフサイエンス業界向けクラウドソフトウェアソリューションのリーディングプロバイダーである Veeva Systems【NYSE:VEEV】(本社：カリフォルニア州プレザントン、日本法人 本社：東京都渋谷区、日本法人代表取締役：岡村 崇、以下 Veeva)は、2017 年 4 月 30 日を末日とする 2018 年度第 1 四半期の業績を発表しました。(本リリースは、Veeva 米国本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は [こちら](https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fiscal-2018-first-quarter-results/) <<https://www.veeva.com/resources/veeva-announces-fiscal-2018-first-quarter-results/>> からご覧いただけます。)

Veeva の Peter Gassner 最高経営責任者 (CEO) は、次のように述べています。「第 1 四半期も引き続き全面的に好調な四半期となりました。当社のこうした勢いが続いていることは、当社が業界における長期的なリーダーシップを保ち続けるために必要な、確かなイノベーション推進力と統制のとれた業務遂行力を有し、カスタマーサクセスに重点を置いてきたことを、改めて実証しています。」

2018 年度第 1 四半期業績：

・**売上高**:第 1 四半期の総売上高は 1 億 5,790 万ドルで、前年同期の 1 億 1,980 万ドルから 32%の増収。第 1 四半期のサブスクリプション契約による売上高は、1 億 2,730 万ドルで、前年同期の 9,600 万ドルから 33%の増収となりました。

・**営業利益とNon-GAAP の営業利益**:第 1 四半期の営業利益は 3,730 万ドルで、前年同期の 1,780 万ドルから 110%の増益。第 1 四半期の Non-GAAP の営業利益は 5,060 万ドルで、前年同期の 2,940 万ドルから 72%の増益となりました。

・**純利益とNon-GAAP の純利益**:第 1 四半期の純利益は 3,600 万ドルで、前年同期の 1,250 万ドルから 188%の増益。第 1 四半期の Non-GAAP の純利益は 3,330 万ドルで、前年同期の 2,120 万ドルから 57%の増益となりました。

・**1 株当たり純利益と Non-GAAP の 1 株当たり純利益**:第 1 四半期の完全希薄化後1株当たり純利益は、前年同期の 0.09ドルから 0.24ドルとなりました。これに対し、Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は、前年同期の 0.15ドルから 0.22ドルとなりました。

Veeva の Tim Cabral 最高財務責任者 (CFO) は、次のように述べています。「当社は、引き続き見通しを大きく上回る業績を達成しました。これは、複数の大規模な市場において大幅な成長を遂げたためです。当社の効率性の高い業務モデルにより、当社は第 1 四半期において高い収益性と大きなキャッシュフローを生み出すことができました。」

最近のハイライト

・**Veeva Vault、企業標準としての採用に弾み**:複数の Vault 製品をご利用いただいているお客様の数が第 1 四半期において 30 社近く増加し、前年同期比で 70%超の増加となりました。さらに、製薬会社上位 20 社のうちの 1 社であるお客様に、Veeva Vault RIM スイート製品一式と Veeva Vault QualityDocs を全社的な標準としてご採用いただきました。

・**臨床試験業務におけるリーダーシップ拡大**:Veeva は、臨床試験業務に対応する **Veeva Vault CTMS** と臨床試験データマネジメントに対応する **Veeva Vault EDC** の発表により、引き続き臨床試験業務の市場をリードするイノベーションを実現しました。単一かつ最良のクラウドプラットフォーム上で稼働する唯一*の統合アプリケーションスイートにより、ライフサイエンス企業は臨床試験業務を効率化することが可能になります。

*当社調べ

・過去最大のサミットで **Veeva Commercial Cloud** のイノベーションを公開:この種の業界イベントとしては最大となる Veeva Commercial Summit に、1,300 名を超える出席者が参加しました。本年のイベントにおいて Veeva は、Veeva CRM 用の最新 **Sunrise User Interface** および **Veeva CRM MyInsights** により、次世代のライフサイエンス向け CRM を公開しました。

・**Veeva OpenData** の重要マイルストーン達成:先般、当社は Veeva OpenData の顧客数が 100 社に達するというマイルストーンを達成したことを発表しました。Allergan 社などの大手ライフサイエンス企業は、より最新かつ完全な顧客リファレンスデータを活用するため、すでに Veeva OpenData へ移行いただいております。

財務見通し:

2018 年度第 2 四半期(2017 年 5 月～2017 年 7 月)の Veeva の財務見通しは下記のとおりです。

- ・総売上高は 1 億 6,300 万ドル～1 億 6,400 万ドル
- ・Non-GAAP の営業利益は 4,600 万ドル～4,700 万ドル
- ・Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 0.20ドル

2018 年度通年(2017 年 2 月～2018 年 1 月)の Veeva の財務見通しは下記のとおりです。

- ・総売上高は 6 億 6,500 万ドル～6 億 6,900 万ドル
- ・Non-GAAP の営業利益は 1 億 9,100 万ドル～1 億 9,500 万ドル
- ・Non-GAAP の完全希薄化後 1 株当たり純利益は 0.82ドル～0.84ドル

Vault CTMS : <https://www.veeva.com/jp/products/vault-ctms/>

Vault EDC : <https://www.veeva.com/jp/products/vault-edc/>

Sunrise User Interface : <https://www.veeva.com/products/multichannel-crm/sunrise-ui/>

CRM MyInsights : <https://www.veeva.com/jp/products/multichannel-crm/myinsights/>

【Veeva Systems 社について】

Veeva Systems 社はグローバルなライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソフトウェアを提供するリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬会社からバイオテクノロジー分野の新興企業まで 525 社を超える顧客を擁し、技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功をサポートしています。Veeva は、サンフランシスコのベイエリアに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカに拠点を展開しています。

詳しくは、<https://veeva.com/jp/>をご覧ください。

【Forward-looking Statements】

This release contains forward-looking statements, including the market demand for and acceptance of Veeva's products and services, the results from use of Veeva's products and services, and general business conditions, particularly in the life sciences industry. Any forward-looking statements contained in this press release are based upon Veeva's historical performance and its current plans, estimates, and expectations, and are not a representation that such plans, estimates, or expectations will be achieved. These forward-looking statements represent Veeva's expectations as of the date of this press announcement. Subsequent events may cause these expectations to change, and Veeva disclaims any obligation to update the forward-looking statements in the future. These forward-looking statements are subject to known and unknown risks and uncertainties that may cause actual results to differ materially. Additional risks and uncertainties that could affect Veeva's financial results are included under the captions, "Risk Factors" and "Management's Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations," in the company's filing on Form 10-K for the period ended January 31, 2017. This is available on the company's website at www.veeva.com under the Investors section and on the SEC's website at www.sec.gov. Further information on potential risks that could affect actual results will be included in other filings Veeva makes with the SEC from time to time.

【本件に関するお問い合わせ先】

Veeva Japan 株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階

TEL : 03-6721-9800 FAX : 03-3449-7800

E-mail : japan.info@veeva.com